

新型コロナウイルス感染症対応に係る専修学校における遠隔授業の取組事例

穴吹デザインカレッジ/香川

【授業開始】 4月10日に予定していた授業開始を
5月7日に延期

【遠隔期間】 5月7日～5月31日(状況により延長有)

【対象】 穴吹学園16校(高松市・徳島市・福山市・広島市)
約3,000名

【方法】 Cisco Webex meetingおよびGoogle Meet・
GoogleClassroomを組み合わせて使用した同時双方向
型オンライン授業
教員は学内で配信・学生は自宅・もしくは環境の無い
留学生は学校で3密を避け受講

【内容】

- ・ 3月より休講に備えて16校のオンライン授業準備を開始。
(環境整備・配信テスト等のスケジュールを本部で構築)
- ・ 昨年よりスタートしている遠隔授業を土台に展開。
- ・ Google classroomに掲示しておいた実技課題を、学生は前もってダウンロード。
- ・ 教員が課題を説明したのち学生は各自時間内に作成し、classroomに提出。
- ・ 学生は自宅からプレゼンテーションを行い、教員を含む他の学生全員で評価する。
- ・ Google classroom, チャット, 投票機能を使用した学生とのコミュニケーションのほか
確認テスト, アンケートを実施。
- ・ 個別でもガイダンスする。

